

◆あなたに語る・時代を超えて生きる心◆

へいせい ち しんかん しよせき ご がつ ついたちきよう てん じ
平成知新館1F-3「書跡」の「五月一日経」に展示されている作品について勉強してみよう。

五月一日経

— どうやってお経は写されるの? —

みなさんは写経、お経を書き写したことがありますか？定期的に写経の会を開かれているお寺もありますが、なんだか特別な感じがして、身近に感じる人は少ないかもしれません。今回はそんな、ちょっとなじみの薄い写経のお話です。

古いお経って何時代？

お経は紙に墨で書かれます。昔のお経、古いお経のことを「古写経」といいますが、「古い」っていつぐらいのものが残っていると思いますか？江戸時代？室町時代？実は、もっともって古い奈良時代のお経が残っています。「奈良時代の紙が残っているの！」と驚くかもしれませんが、残っているのは1巻や2巻ではありません。今回、紹介する「五月一日経」(図1)は、おそらく1,000巻くらい残っています。

五月一日経

「五月一日経」というのは、聖武天皇のお后、光明皇后が亡くなったお父さん(藤原不比等)とお母さん(橘三千代)の幸せを願って写させたお経のことです。このお経は最後に、

天平十二年五月一日記(740年5月1日に記す)

と書かれることから、「五月一日経」と呼ばれています。実際に展示を観ていただくと、「これが本当に1200年以上昔に書かれたお経？」と目を疑うと思います。それほど、きれいな紙、あざやかな墨の色をしています。

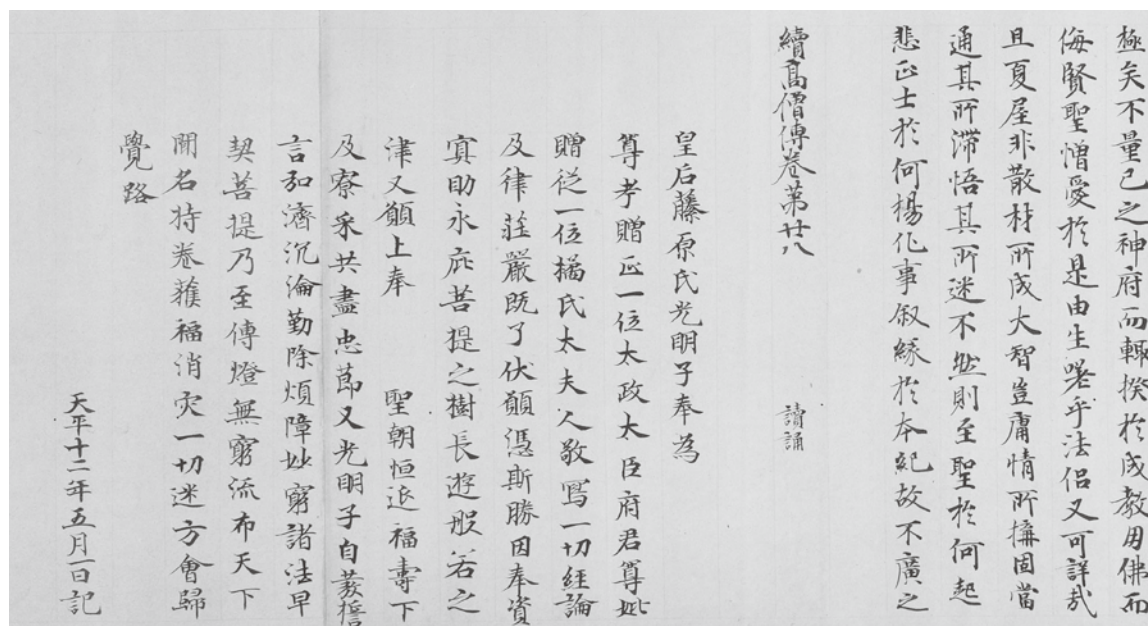


図1 重要文化財 続高僧伝巻第二十八(五月一日経)巻末 奈良時代 天平十二年(740)頃 京都国立博物館蔵(守屋コレクション)

「五月一日経」の凄い所は、それだけではありません。東大寺の正倉院には、「五月一日経」に関する大量の古文書（写経所文書といひます）が伝わっていて、お経がどのよに写されたのか、誰が写したのか、など詳細が分かります。

どうやってお経は写されるの？

「写経」というと、ロウソクがゆらめく薄暗い部屋の中、お坊さんが一人、静かにお経を書き写す、というイメージが湧きますが（個人の感想です）、写経所文書によって知られる写経の実態は全然違います。では、どうやってお経は写されたのでしょうか？

「五月一日経」は国家事業であり、多くの人達が写経所という所に集められ、役割分担して写されました。経師・校生・装潢・題師といわれる、それぞれの役割をみてみましょう。

経師：お経を書き写す

お経を書き写す係です。お坊さんではなく、試験（実際にお経を書きます）を受けて合格した、字の上手な役人が担当しました。うさぎの毛の筆を使って、写経体というちょっと平べったい楷書で丁寧に書き写していきます。横線は引かれていないのに、文字がピッタリ揃っているのは、「式」という定規のように目盛りの入った紙を目安に使っていたからです。

給料は、1紙（17字×28行。476字）写して5文（約160円）。1日平均7紙（約1120円分）書写したといひます。ただし、5字間違うと1文、1字書き落とすと1文、1行（17字）書き落として20文（約640円）の罰金がとられました。

校生：間違いが無いか確認する

経師が写したお経は、校生によってお手本のお経と見比べられ、間違いが無いか確認されました。この確認は普通2回行われます。給料は、5紙を確認して1文。1日平均60紙（約384円分）を確認したといひます。ただし、間違いを1字見落とせば1文。書き落とし1字を見逃せば4文。1行抜けているのを見落とせば20文（約640円）の罰金がとられました。1日60紙チェックしても、1行抜けてるのを見落とせば赤字です！

装潢：お経の形を整える

お経の形を整えます。紙を大豆糊でつなぎますが、その幅わずか2mm！凄い技術です。それから紙の表面を叩き、平にしてお経を書きやすくし、鹿の毛の筆で罫線（界線といひます）を引きます。こうして出来た紙が経師へ渡され、お経が写されます。また校生によって本文が確認されたお経は、装潢へ戻され、軸・表紙・緒（お経を巻いて止める紐）が付けられお経の形（卷子本）になります。

題師：お経の題名を書く

表紙にお経の題名を書きます。特に字の上手な人が担当しました。給料は1巻書いて2文。筆にはたぬきの毛が使われました。

このように、みんなで協力して「五月一日経」は写されました。「罰金ひどい！」と思われるかもしれませんが、罰金も、美しい紙も、丁寧な文字も、みんな「仏の教えを正しく伝えよう」という想いが形になったものです。また、今、私達が奈良時代のお経を目にすることができるのも、その想いが大切に受け継がれてきたからです。

美術室 上杉智英